

对应新考试大纲

日本语 能力考试

1 级文字词汇 · 练习篇

刘文照 海老原博 / 编著



华东理工大学出版社

EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

对应新考试大纲

日本语 能力考试

1 级文字词汇·练习篇

刘文照 海老原博/编著



华东理工大学出版社

EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

日本语能力考试 1 级文字词汇·练习篇 / 刘文照, 海老原博编著. —上海:
华东理工大学出版社, 2007. 7

ISBN 978 - 7 - 5628 - 2087 - 1

I. 目... II. ①刘... ②海老原... III. 日语-词汇-水平考试-习题 IV. H363

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2007)第 075135 号

日本语能力考试 1 级文字词汇·练习篇

编 著 / 刘文照 海老原博

策划编辑 / 陈 勤

责任编辑 / 苏 靖

责任校对 / 张 波

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社

地 址：上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话：(021)64250306(营销部)

(021)64252717(编辑室)

传 真：(021)64252707

网 址：www.hdlgpress.com.cn

印 刷 / 江苏句容市排印厂

开 本 / 787mm×960mm 1/16

印 张 / 21.25

字 数 / 389 千字

版 次 / 2007 年 7 月第 1 版

印 次 / 2007 年 7 月第 1 次

印 数 / 1—8050 册

书 号 / ISBN 978 - 7 - 5628 - 2087 - 1/H · 618

定 价 / 28.00 元

(本书如有印装质量问题, 请到出版社营销部调换。)

前　言

本书完全依据主考单位「国際交流基金・日本国際教育協会」所编的「日本語能力試験出題規準(改訂版)」即新考试大纲中的所有1级词汇并按品词分类编写而成。

新考试大纲中4～1级词汇约8000个，但是1级考试中的词汇90%以上都控制在1级词汇范围内，所以1级考生在文字和词汇的学习中可以做到有的放矢。

本书是《日本语能力考试1级文字词汇·解说篇》的配套使用书。学习一课，练习一课，这样才可以巩固知识。反复记忆，反复练习，反复运用，才是学习和掌握词汇最基本的途径。

练习篇有以下特点：

一、有的词在一般辞书中都有汉字，即「当て字」，但本书中却没有录入。这不是编者在自说自话，而是依据大纲的要求。例如「かかと【踵】、てっぺん【天辺】、おびただしい【夥しい】、のどか【長閑】、おろそか【疎か】、またぐ【跨ぐ】等。也就是说，考试中出现此类词汇，一般是不会考查汉字的，即不会在「問題Ⅰ」和「問題Ⅱ」中作为试题出现。这类词汇，我们只要记住它们的意思和用法就可以了。

二、每位学习者在学习日语时，都会为多义词发愁。有的词汇，特别是动词，至少有十几种意思或用法，有点让人望而却步的感觉。其实有的单词的词义使用频率很低，一般不会在考试中出现。在编写过程中，编者查阅并参考了大量的国内外先行出版的

前　言

各类文字词汇辞书、试题汇编等，并结合了十多年来积累的教学经验，精心选编了这些词汇，针对性强，题量丰富，相信对应试者有一定的参考作用。

三、所用的例句浅显易懂，所以并没有给出译文。作为1级的考生，绝大部分的例句的意思应该看得懂。

由于编者水平有限，书中不妥之处，敬请指正。

编　者

2007年6月

目 次

第 1 課 名詞	1
第 2 課 い形容詞	128
第 3 課 な形容詞	147
第 4 課 動詞	169
第 5 課 副詞	236
第 6 課 接続詞	259
第 7 課 カタカナ語	271
解答	290

第1課 名詞

問題 I

(一) 次の_____の付いた訓読みの名詞はどう読みますか。その読み方を
(_____)に書きなさい。

1. (_____)洗剤でコップの中に付いている垢を洗う。
2. (_____)うっかりしてカミソリで顎を傷つけた。
3. (_____)東京大学はぼくの憧れの大学だ。
4. (_____)綿、麻、毛、絹は伝統的な天然織物の原料である。
5. (_____)おばあさんは魚を漁る網を編むことができる。
あさ
6. (_____)この頃、霰が降る日が多い。
7. (_____)怒りを抑えて穏やかに話しかけた。
おさ
8. (_____)観衆の拍手の渦に巻き込まれた。
9. (_____)被害者の家族からの訴えに耳を傾ける。
10. (_____)料理はもとより器もきれいだ。
11. (_____)愛の証に彼女にダイヤモンドを買ってあげた。
12. (_____)二日間着替えなかったので、シャツの襟が黒くなった。
13. (_____)公の物だから、使わなきゃ損だと考えている人が多いようだ。
14. (_____)彼の行為は賞賛に値する。
しょうさん
15. (_____)どうせ暇なので、店までお供しましょう。
16. (_____)今晚、故郷にいるお袋へ電話をかけようと思う。
17. (_____)この木は雌のほうに花が咲く。
18. (_____)子供が生まれると、お宮参りをする。

第1課 名 詞

19. () 古い家具はそれなりの趣がある。
20. () 猛獸を檻の中に入れて運ぶ。
21. () その男は崖から飛び降りて自殺したという。
22. () 勉強の傍ら、バイトをしている。
23. () 朝食はたいていお粥と漬物だ。
24. () 男はいつもと同じく山へ狩りに出かけた。
25. () S A R Sにかかる前はたいてい熱が出る兆しがある。
26. () この植物の茎は料理に使える。
27. () 鳥が長い嘴で餌を衆えて飛んでいった。
28. () 蔵には一家で10年かかっても食べきれないほどの稻が蓄えてある。
29. () / 多くの獣は人間の活動によって絶滅の状態にさらされいる。
30. () 彼は壮大な志を抱いて上京してきたそうだ。
31. () 新しい試みをする。
32. () 木の梢に小鳥が二羽止まっている。
33. () 世界各国の暦には自分の国の伝統行事を掲載している。
34. () 竹の竿に鯉のぼりがついている。
35. () 杯を交わしながら、色々楽しい話をした。
36. () 大名のそばに侍が数人控えている。
37. () 押し寄せてくる潮が実に美しい。
38. () 木の葉から雨水の垂れています。
39. () うちの親の躰はとても厳しい。
40. () 庭に芝を植える。
41. () この衣服の裾はちょっと短い。
42. () この生地の丈は2メートルだ。
43. () 核実験反対の叫びを上げても独断で実験を進める国もある。
44. () 病気を盾にして招待を断る。
45. () いい書物は呼吸している。そして私たちの魂を捉えるのだ。
46. () 赤ちゃんに乳を飲ませながら子守唄を歌う。

47. () 部屋が塵だらけでとても汚い。
48. () 模様が同じ、対の花瓶を買った。
49. () 骨折したので、杖について歩くようになった。
50. () 花火筒についている導火線に火をつけたら、爆発した。
51. () むやみに唾を吐くのは失礼だ。
52. () これが田中さんの家宝の壺だ。
53. () 満開の花ではなくて、薔薇の花を買う。
54. () 朝露のついている若いお茶を摘む。
55. () 掌を合わせてお祈りをする。
56. () 山の中を歩くとき、棘に刺されることがある。
57. () 自動扉がある建物が多くなった。
58. (/) うつかり道端にある構に足が落ちた。
59. () 富は公正に分配されるべきである。
60. () 二人の人生を共に歩いていこう。
61. () 稲の苗に肥料を与える。
62. () 彼女と一緒に渚を散歩しながら将来のことを話した。
63. () この球は鉛で作ったものだから重い。
64. () ぼくの能力は人並で、たいした者ではない。
65. () 人の憎しみを買うようなことをするな。
66. () 拾った財布をその財布の持ち主に渡した。
67. () この楽器の音色がきれいですね。何という楽器ですか。
68. () 試合勝つには強い粘りが必要である。
69. () 沼に嵌まり込んで死んだ兵士が多かった。
70. () 販売額は延べ1億円に上った。
71. () ナイフの刃を丸く砥いでしまった。
72. () 人前で恥をかかされて怒った。
73. () 観光資源として砂浜を開発する。
74. () 胸に名札をつけてください。

第1課 名 詞

75. () 曜の縁に布がはってある。
76. () 秋になって、村に稻穂いなが実った。
77. () 本日ご来店くださいまして、誠にありがとうございました。
78. () ズボンの股はんじつがきついので、穿きづらい。
79. () お招きにあずかり、ありがとうございます。
80. () 彼女は毎朝眉えがを描いたり、口紅を塗ったりする。
81. () 意見の違いから二人の間に溝溝ができてしまった。
82. () 三月三日は雛祭りで、女の子の日です。
83. () たとえお金に困っても、盜みぬすみを働いてはいけない。
84. () 一緒に鞠くじらを投げて遊びましょう。
85. () 木の幹幹を切って柴しばにする。
86. () 隅田川の源すみだがわはどこにあるか。
87. () 山の峰に立って下の景色を見下ろす。
88. () 姉のお婿かこしまけんさんは鹿児島県の出身です。
89. () 塗り方が悪かったので、斑はんになった。
90. () 雄のライオンは雌よりかっこいいと思う。
91. () 腿かのところ、蚊に刺された。
92. () 闇がいで外貨を両替りょうがえするのは法律違反だ。
93. () 光陰矢こういんやの如し。
94. () 日本列島は弓れつとうの形のようだ。
95. () 世の中はだんだん物騒ぶそうになってきた。
96. () 柔道の技を磨こうと思って毎日練習している。
97. () ぼくは藁わらで作られた家で数年暮らしたことがある。
98. () 人間誰でも過ちかほを犯すことがあるだろう。
99. () 歩みあゆみを揃えて行進する。
100. () 富士山の頂かみには雪がまだ残っている。
101. () 傘の柄つかが折れた。
102. () ジャンケンで賭けぬのをやる。

103. () 頭文字 D という映画を見たことがあるか。
104. () あいつは情けを知らない。
105. () その辺りの沼は水深5メートル以上もあるそうだ。
106. () 原っぱに高層ビルができた。
107. () 星の瞬きから見て明日は晴れるだろう。
108. () 今日の雨は神様の恵みだ。
109. () 父の喪に服するために、故郷に帰った。
110. () 彼の行いは常識の枠を超えている。
111. () 秋の夕暮れに彼女から手紙が来た。
112. () 勘定書きの内訳を拝見させていただきます。
113. () その村が大水に見舞われた。
114. () 山頂からの見晴らしは実に見事だ。
115. () 荷物の目方を測る。
116. () あの人の態度には下心が感じられる。
117. () 中国では地主といったら、「悪い人」と国民に見られるそうだ。
118. () 手際よく事件を解決する。
119. () 私と彼とは家族同様の間柄です。
120. () 出張するとき、仕事の合間に友人を訪ねる。
121. () 長男を家の跡継ぎにする。
122. () 雨が降りそうだから、何か雨具を持っていこう。
123. () 稻光がしたとたん、雷が落ちた。
124. () 本を読みながら、転寝をする。
125. () お母さんは団扇で寝ている子を扇ぐ。
126. () 靴下を裏返しに履いてしまった。
127. () 世の中には浮気者が多い。
128. () 猿師は銃を構えて獲物を狙って打つ。
129. () おばあさんは縁側に出て、庭の花を見ている。
130. () 取締役会議で計画の大筋を説明する。

第1課 名 詞

131. () 2006年12月に俺も親父になった。
132. () 姉と一緒に海に出て貝殻を拾う。
133. () 赤ちゃんがうまうまと片言を話すようになった。
134. () 私は水郷の出身ですが、金槌です。つまり、泳げないということです。
135. () 教師たるものは学生のよい手本を示すべきである。
136. () あの男の甘口に乗っちゃって大損した。おおぞん
137. () 彼は同い年の鈴木さんと結婚した。
138. () 株式相場の変動が激しい。
139. () 玄人の目はごまかせない。
140. () 私は民族楽器の笛にはいささか心得がある。
141. () 行かれるようなら、一つお言伝をお願いします。
142. () 医者の指図どおりに薬を飲む。
143. (/) 急用があるので、大雪の最中に出かけた。
144. () エアコンのない部屋にいたら、ぞくぞくと寒氣がする。
145. () 銀行預金残高を調べる。
146. () 船が桟橋に近づいてきた。
147. (/) たいへんお手数をかけまして申し訳ありません。
148. () 真上から照りつける太陽の日差しがまぶしい。
149. () 韓国・日本のドラマの流行はまだまだ下火になっていない。
150. () 僕たちは地元チームを応援する応援団を結成した。
151. () 人民元の相場が徐々に上がっている。
152. () A 氏は建前ばかり話す嫌いがある。
153. () 体操選手は見事に宙返りをした。
154. () 今度の地震で、津波を起こす恐れがないと気象庁が報道した。
155. () 除夜に寺で釣鐘を突く。
156. () 会合の手配はすっかり整った。
157. () 君の案は遠回りなやりかただと思う。

158. () 戸締りを厳重にして外出する。
159. () 川の両岸に土手を固く築く。
160. () どのような処置を取ってよいか戸惑いを感じる。
161. () 中国には共稼ぎの家庭が多い。
162. () 鳥居を潜って神社の中に入る。
163. () 穀物問屋から卸して小売店で売る。
164. () 彼は田中夫婦の仲人だ。
165. () 名残を惜しんで、さようならとは言えなかった。
166. () 難民が雪崩のように国境を越えて隣国へ押し寄せる。
167. () 従業員の胸に名札がつけてある。
168. () 車が揺れますので、吊革にしっかりとつかまりなさい。
169. () スポーツマンといえども、生身だから時には病氣にもなる。
170. () 強い西日が窓の隙間を通して部屋の中に射し込んできた。
171. () このバイオリンは音色がたいへんいいですね。
172. () 彼の作品は非常に値打ちがある。
173. () 今晚、手元にある資料を読み終わらなければならない。
174. () これは玄人裸足の腕前だ。
175. () 蜂蜜たちは勤勉に巣を作っている。
176. () そのニュースは初耳だ。
177. () 花弁が散るのを見て、なんだか寂しい感じがする。
178. () 恋人と夕日を浴びながら浜辺を散歩する。
179. () その時、僕は腹立ちを抑えてしまらく黙っていた。
180. () ぼくの好きなチームはもう一息のところで負けた。
181. () 夜更けの町はすっかり人影が絶えた。
182. () 人質を解放するために、その国の首相が出馬したそうだ。
しゅつぱ
183. () 子供はなるべく日向で遊ばせなさい。
184. () 電気の火花で火事の元だったと分かった。
185. () 本音を吐く人がだんだん少なくなってきた。

第1課 名 詞

186. () 手が滑って皿が真っ二つに割ってしまった。
187. () この梨は水氣たっぷりでおいしい。
188. () つかまつた犯人の手に手錠をはめる。
189. () 車が多くて危ないから、道端にそって歩く。
190. () 将来の見通しがつかない。
191. () はかりの目盛りを読む。
192. () あの喪服を着ている人は死者の息子だ。
193. () 父は村役場に勤めている。
194. () 彼女は立派な屋敷に住んでいる。
195. () 西の空が夕焼けで赤くなった。
196. () 今日は東西両横綱の対戦である。
197. () ぼくは典型的な夜更かしの朝寝坊だ。
198. () 鳥のように大空を自由に飛びたい。
199. () 今日は乗り心地のよいリニモに乗って空港に行ったのだ。
200. () 彼は音楽の下地がある。
201. () 彼女は人柄がよくて、人々に好かれている。
202. () 真心をこめて接待する。
103. () ロボットは人間の教えた手順にしたがって作業を進める。
204. () ぼくは小柄なものです。
205. () 彼女はとうとう記者のインタビューを受けて自分の身の上を語った。

(二) 次の _____ の付いた音読みの名詞はどう読みますか。その読み方を
() に書きなさい。

1. () 国会で多数決で議案の採否を決める。
2. () もう脈が無いから、死んだのだろう。
3. () 彼女はクラスで群を抜く人物だ。
4. () 羊が柵を破って逃げた。

5. () 脇回りがまた長くなったよう気がする。
6. () 親子の情が深い。
7. () 人間は欲の塊である。
かたまり
8. () それは神様が与えた罰だ。
がつもん
9. () 彼は仏門に入つて僧になった。
10. () 子供を塾に通わせる。
11. () 最上の策を立てる。
12. () 官民一体となった社会を築く。
13. () 二人は互いに愛しているが、夫婦になる縁がない。
14. () 会社の運営は社長が軸となって進められる。
15. () 親の粋を集めて誕生した子供。
16. () 就職難が依然としている。
17. () 彼は250票の多数で会長に当選した。
18. () 各科目は優である。
19. () おなかが空いて、腸がごろごろ鳴る。
20. () 君と彼とは格が違う。
21. () 外国へ行って異文化を体験する。
22. () 彼は貴人の相をしている。
きじん
23. () 村人は彼に碑を立てた。
24. () 表面に薄い膜が張った。
25. () 酸性土壤を改良する。
どじょう
26. () SARSの菌保有者を追跡する。
ついせき
27. () 二人の実力は同じぐらいで甲乙つけにくい。
28. () 病人が住む病棟は5番と6番である。
29. () この種の人間も少なくない。
30. () 同情の念を禁じえない。
31. () 海賊版、偽物などは目下中国社会の癌となっている。
かくそくばん にせもの もっか
32. () サインをしても判を押してもいい。

第1課 名 詞

33. () 銀行預金残高が3千万円弱にすぎない。
34. () イラクの元大統領が絞首刑に処せられた。
こうしゆ しょ
35. () 核家族がますます増えている。
36. () 運を天に任せる。
37. () 工事でガスの管を破ってガスが漏れた。
も
38. () その国の経済は悪循環に陥った。
おちい
39. () 自然の美が好きだ。
40. () 蝶の標本を採集する。
ひょうほん
41. () 二つのチームは甲乙つけがたい実力である。
42. () みなさんにお詫びの意を申し上げます。
43. () 日本語には福は内、鬼は外という諺がある。
44. () 民主的な選挙制度を導入する。
45. () はさみで紙を四角に切る。
46. () 重要資料が入っているファイルの封を切る。
47. () 売り上げは12%強伸びた。
48. () この本は初版である。
49. () 苦も無く仕事をやり終えた。
50. () 首脳陣が集まる会議を開く。
51. () お近くにおいで節にぜひお立ち寄り下さい。
52. () 劇などは無形文化財の一つである。
げき むけい
53. () 工員を二つの班に分ける。
54. () 卒業して実社会に入る。
55. () タバコの吸いすぎは肺がんになる原因だ。
ととの
56. () お膳の用意が整いた。
さいばん
57. () 脳細胞が死亡する。
58. () 日本語の群衆の意味は中国語とちょっと違う。
59. () 今年は作が悪くて、農家は困っている。
60. () ご依頼の件はどうでしたか。

(三)次の名詞はどう読みますか。その読み方を()に書きなさい。

修士()	徵収()	成年()	鉄鋼()
圧倒()	概念()	名産()	群衆()
無断()	保育()	交代()	採択()
子息()	風習()	従事()	聽講()
制服()	鉄棒()	戯曲()	愛想()
開発()	名称()	軍備()	無線()
弁論()	光沢()	栽培()	風車()
命中()	無言()	終日()	長官()
征服()	田園()	変動()	公団()
再発()	持続()	封鎖()	帰京()
悪化()	海拔()	名簿()	軍服()
民俗()	返答()	口頭()	細胞()
自尊心()	充実()	聴覚()	製法()
天下()	解剖()	概要()	基金()
名誉()	経緯()	民族()	收集()
調印()	税務署()	点火()	変遷()
講読()	斡旋()	介抱()	喜劇()
滅亡()	経過()	民宿()	修飾()
中和()	声明()	転回()	弁償()
購読()	採用()	字体()	十字路()
中立()	姓名()	転換()	圧迫()
外来()	議決()	面会()	警戒()
未定()	返済()	執着()	中腹()
制約()	転居()	差額()	辞退()
指令()	推理()	購入()	圧力()
回覧()	棄権()	免除()	計器()